

CoaXPress規格

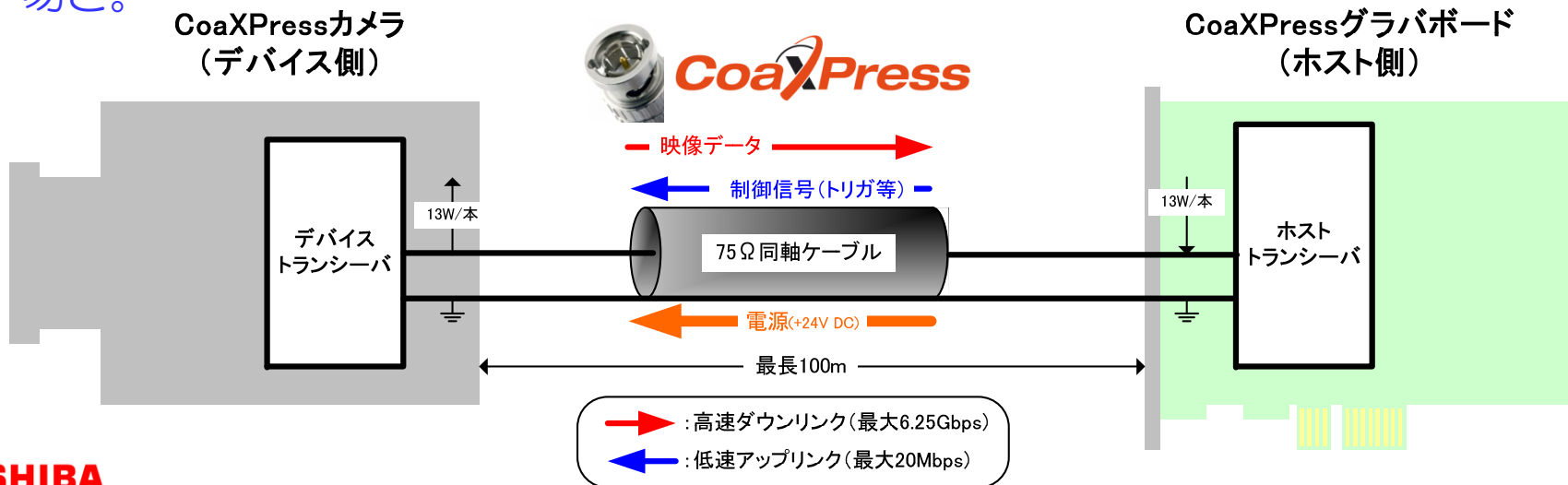
CoaXPress



ExpressDragon

次世代高速I/F CoaXPressとは?

- CoaXPress規格は、従来のアナログカメラと同様に同軸ケーブル1本で電源と最大6.25Gbpsの高速デジタル伝送が可能な新しいデジタルI/Fで、トリガやカメラ制御も可能です。
- Plug & Play対応
Automatic link setup (bit rate, link configuration, device detection, etc)
- ケーブル1本につき消費電力13Wまでのカメラに対応します。
- 画像データは、8B/10B型パケット転送方式。固定遅れ3.4usのリアルタイムトリガ機能を有し、高精度な画像取込に対応可能です。
- 3.125GbpsのCXP-3規格なら径4mmの同軸ケーブルで約50m、径10mmの同軸ケーブルなら約150mの伝送が可能⇒従来のアナログカメラを上回る使い易さ。



CoaXPressのグレード

ケーブル1本での 最大伝送レート	ラベル表示	当社カメラ(2013.03現在)
1.25 Gbps		
2.5 Gbps		
3.125 Gbps		
5.0 Gbps		
6.25 Gbps		CXP12M25CMP19

■複数本の同軸ケーブル接続で更なる高速化にも容易に対応。

CoaXPressの特長

- 高画素・高速出力カメラのIF置き換え
 - CL、1394、USBでネックとなっていたケーブル長を延長可
 - CLを凌駕する広帯域対応
 - ケーブルが安価で高褶動タイプ（4～6mmΦ）も用意
 - 最大消費電力13Wでほとんど全てのカメラに適用可
 - 12M-CMOSカメラの場合、RGBフルカラーで最高20fps出力可能